

2009年5月2日

～第7回 更年期と加齢のヘルスケア学会 神奈川支部会～

更年期からの性差を考えた女性の健康維持・予防をどう啓発していくか  
—更年期とホルモン補充療法—

拝啓 新緑の候、先生には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、2007年4月に首相官邸により策定された「新健康フロンティア戦略」において女性の健康力が柱の一つに位置づけられ、女性が生涯を通じて健康で明るく充実した日々を自立して過ごすことを総合的に支援するため、全国的な活動が展開されています。

更年期と加齢のヘルスケア学会はこの趣旨に賛同し、2009年度5月30日（土）に第7回神奈川支部会を開催し更年期からのヘルスケアの最新の情報を発信することで女性の健康力についての医師・コメディカルの方々の関心を高めたいと考えております。

お忙しいとは存じますが、何とかお時間をお作りいただき、ご参加いただけますようお願い申し上げます。一同皆さまのお越しをお待ちしております。

敬具

2009年5月2日

更年期と加齢のヘルスケア学会  
理事長 小山 嵩夫  
神奈川支部長 宮地 清光

【日 時】平成21年5月30日（土）16:00～18:30

【会 場】TKP コンカード横浜ビジネスセンター カンファレンス7  
神奈川県横浜市神奈川区金港町3-1 Tel: 045-412-4362

【テーマ】『更年期からの性差を考えた女性の健康維持・予防をどう啓発していくか  
—更年期とホルモン補充療法—

1. 開会の辞 :16:20～16:25

更年期と加齢のヘルスケア学会 神奈川支部長 宮地 清光

2. 一般演題 :16:25～(講演15分+質疑5分)

座長/ひまわりレディースクリニック 院長 植田 啓

①演題 「更年期女性の栄養指導」

聖マリアンナ医科大学 栄養部部長 川島 由紀子

②演題 「更年期女性へのコーチングを用いた健康支援」

北里大学看護学研究科 博士課程 藤本 薫

3. 特別講演 :17:10～

座長/医療法人社団慶進会 慶宮医院 宮地 清光

演題 「ホルモン補充療法の長期投与について」

—その目的、外来での管理、薬剤の選択、効果などについて—

小山嵩夫クリニック 院長

小山 嵩夫

4. 閉会の辞

神奈川支部世話人 北里大学看護学部学部長・教授 高橋 真理

5. 個人相談 :18:10～

●参加費：2,000円 ※当日会場でお支払い願います。

主催：更年期と加齢のヘルスケア学会 神奈川支部

後援（予定）：神奈川県医師会 横浜市医師会 横浜内科学会

プライマリケア学会 横浜市薬剤師会 神奈川県病院薬剤師会

## 【第7回 更年期と加齢のヘルスケア学会 神奈川支部会】

- 日時 2009年5月30日(土) 16:00~18:30
- 会場 TKP コンカード横浜ビジネスセンター カンファレンス7  
(神奈川県横浜市神奈川区金港町3-1)
- テーマ 更年期からの性差を考えた女性の健康維持・予防をどう啓発していくか  
—更年期とホルモン補充療法—

### ◇ プログラム ◇

1. 開会の辞 : 16:20~16:25  
更年期と加齢のヘルスケア学会 神奈川支部長 宮地 清光
2. 一般演題 : 16:25~ (講演 15分+質疑 5分)  
座長/ひまわりレディースクリニック 院長 植田 啓  
①演題 「更年期女性の栄養指導」  
聖マリアンナ医科大学 栄養部部长 川島 由紀子  
②演題 「更年期女性へのコーチングを用いた健康支援」  
北里大学看護学研究科 博士課程 藤本 薫
3. 特別講演 : 17:10~  
座長/医療法人社団慶進会 慶宮医院 宮地 清光  
演題 「ホルモン補充療法の長期投与について」  
—その目的、外来での管理、薬剤の選択、効果などについて—  
小山嵩夫クリニック 院長 小山 嵩夫
4. 閉会の辞 神奈川支部世話人 北里大学看護学部学部長・教授 高橋 真理
5. 個人相談 : 18:10~

### TKP コンカード横浜ビジネスセンター



住所: 〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町3-1 コンカード横浜 2F  
アクセス: JR 東海道線・京浜東北線 横浜駅「きた東口」徒歩 5分  
東京急行東横線 横浜駅 徒歩 5分  
横浜市営地下鉄 横浜駅 徒歩 5分

**出席連絡用 FAX 送信用紙**

**FAX : 03-000-0000**

「第7回 更年期と加齢のヘルスケア学会 神奈川支部会」事務局 行

ご出席

ご欠席

資料のみ送付希望

(いずれかにレ印をお願いいたします)

貴社名

---

媒体名

---

ご部署

---

ご芳名

---

電話番号

---

FAX

---

当日会場でのご質問や、ご希望・ご要望などございましたら、ご記入ください。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします  
NPO 法人 更年期と加齢のヘルスケア (有)TRS (担当: 山川)  
〒105-0004 東京都港区西新橋 2-8-17 (平家ビル 5 階)  
TEL : 03-3571-3200 FAX : 03-3507-3713

## ◆◆◆ 講演者の紹介(登録順) ◆◆◆

### 小山 嵩夫(*Takao Koyama*)

小山嵩夫クリニック院長、更年期と加齢のヘルスケア学会理事長 (NPO 法人更年期と加齢のヘルスケア理事長)。1968 年東京医科歯科大学医学部卒業。1991 年同大学医学部産婦人科助教授、日本更年期医学会理事。1996 年小山嵩夫クリニック開業。1999 年“閉経女性の健康管理”によって日本更年期医学会賞を受賞。2002 年更年期と加齢のヘルスケア研究会を設立。

### 宮地 清光(*Kiyomitsu Miyachi*)

医療法人社団慶進会、慶宮医院院長。リウマチ専門医、指導医。更年期と加齢のヘルスケア学会理事。1969 年慶応義塾大学医学部卒業。1973 年慶應病院内科リウマチ研究室所属 (本間光夫教授に師事)。1976 年スクリップス研究所 (サンジエゴ、カリフォルニア)、1977 年コロラド大学リウマチ科 (デンバー、コロラド) とともに Eng M Tan に師事、膠原病の自己抗体の解析に従事する。1978 年藤田保健衛生大学医学部講師。1980 年慶宮医院院長 (横浜市鶴見区)。1994 年藤田学園保健衛生大学医学部客員教授。2005～2008 年横浜内科学会副会長。

### 植田 啓(*Kei Ueda*)

ひまわりレディースクリニック院長。1989 年信州大学医学部卒業。松本協立病院で内科研修後、甲府共立病院、相模原協同病院などで産婦人科医として勤務。2002 年松本協立病院で更年期外来を開設 (2003 年から女性外来)。2003 年ひまわりレディースクリニックを横浜市に開院。2006 年医療法人社団ソレイユ設立。助産院レディースサロンひまわり開院。日本産婦人科学会専門医、日本臨床細胞学会専門医、マンモグラフィ読影認定医、思春期ネット会長。

### 川島 由起子(*Yukiko Kawashima*)

聖マリアンナ医科大学病院栄養部部長。栄養学博士。管理栄養士。女子栄養大学栄養学部栄養学科卒業 (1974 年)。1974 年より聖マリアンナ医科大学病院栄養部勤務。1987 年聖マリアンナ医大横浜市西部病院栄養部勤務。1997 年女子栄養大学臨床栄養学研究室専任講師 (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 栄養部非常勤)。2001 年同大助教授を経て、2003 年より聖マリアンナ医科大学病院栄養部部長。日本健康栄養システム学会評議員など。

### 藤本 薫(*Kaoru Fujimoto*)

1988 年東邦大学看護専門学校卒業、1988 年同愛記念病院附属高等看護学院助産学科卒業。2005 年北里大学大学院看護学研究科修士課程修了、2008 年より同大学博士後期課程に在学中。1988 年より東邦大学医療センター大森病などでの助産師経験を経て、1998 年横浜市立大学看護短期大学部助手、2006 年 4 月～2009 年 3 月東邦大学医学部看護学科講師。

### 高橋 真理(*Mari Takahashi*)

1976 年 3 月千葉大学教育学部特別教科 (看護) 教員養成課程卒業。1993 年 3 月筑波大学大学院教育研究科 (修士課程) カウンセリング専攻修了 (カウンセリング修士)。2000 年 3 月筑波大学大学院医学研究科 (博士課程) 生理系修了 (医学博士)。2007 年 5 月 MELBOURNE 大学 Women's Health 修士コース修了。看護師、助産師の経験を経て、1994 年 4 月～11 年 3 月杏林大学保健学部看護学科助教授。1999 年 4 月～13 年 3 月愛知県立看護大学教授。2001 年 4 月北里大学看護学

部教授・看護学研究科教授。2004年7月北里大学看護学部学部長・研究科長。